



令和5年度 第7回「山の日」全国大会の沖縄開催について

第7回「山の日」全国大会の沖縄開催が決定（R4.5.27） | 全国山の日協議会 会長：谷垣 禎一

山の日(8月11日)



【大会統一ロゴマーク】

- 「山の日」は、平成28年1月1日に改正祝日法で新たに施行された国民の祝日
 ※制定趣旨：山に親しむ機会を得て、山の恩恵に感謝する。

全国大会の目的

- 山の恵みに感謝するとともに、美しく豊かな自然を守り、次の世代に引き継ぐこと。
- 全国持ち回りで毎年開催されており、沖縄開催で第7回目となる。

開催状況	開催地	主な来賓	来場者実績
H28 第1回	長野県・松本市	皇太子殿下、環境大臣、国会議員等	約1万7千人
H29 第2回	栃木県・那須町	環境大臣、国会議員等	約1万人
H30 第3回	鳥取県・米子市・大山町	環境副大臣、国会議員等	約6千人
R元 第4回	山梨県・甲府市	環境大臣、国会議員等	約3万1千人
R2 延期	新型コロナウイルス感染拡大の影響により延期		
R3 第5回	大分県・九重町・竹田市	国会議員等	約2千人
R4 第6回	山形県・山形市・上山市	環境大臣、国会議員等（計画）	約4千人（計画）
R5 第7回	沖縄県・国頭村・大宜味村 ・東村・竹富町	環境大臣、国会議員等（予定）	約5千人（予定）



沖縄開催の趣旨

- 世界自然遺産に登録された自然豊かな森が育む生物多様性や歴史、文化を県内外に発信し、将来の世代に引き継いでいく宝としての認識を深める。
- 県民が山を身近に感じ、より積極的な触れ合いを促す契機とする。



大会概要

- 大会期間：令和5年8月10日（木）から11日（金）
- 開催地：国頭村、大宜味村、東村、竹富町

行事	内容
歓迎レセプション	招待客を招いての歓迎会（主な来賓は、環境大臣、国会議員等）
記念式典・行事	式典（映像上映、合唱、リレーセレモニー等）、行事（トークイベント、パ〇礼展等）
歓迎フェスティバル	ステージイベント、ワークショップ、体験ブース、協賛ブース出展
プレイベント（R5年3月頃）	大会の機運醸成に向けて、ファミリー向けの自然体験イベント等を開催
関連イベントの発信（通年）	山や自然に関するイベント（観察会・体験活動等）を取りまとめて発信

推進体制

- 8月を目処に、実行委員会を発足し、会場・開催規模・イベント内容等を検討する。（会長 沖縄県知事、副会長 開催地首長、委員 全国山の日協議会、関係省庁等）



令和4年度 第4期「ているる塾」 受講者募集中!!

参加
無料

仲間と伸ばす
『ワタシ』のチカラ!



ているる塾



塾長
玉城 デニー 沖縄県知事



職場・家庭・地域のあらゆる場で活躍できる人材を育成する講座です!

開催期間 令和4年 9月6日(火)～令和5年 2月18日(土)

場 所 沖縄県男女共同参画センター「ているる」

主 催 沖縄県・公益財団法人おきなわ女性財団

詳細は、「沖縄県」または「おきなわ女性財団」のホームページをご覧ください。
QRコードから確認できます。



▶ 沖縄県子ども生活福祉部
女性力・平和推進課HP



▶ おきなわ女性財団HP
<https://www.okinawajosei.org/>

※ 新型コロナウイルス感染症の流行状況や拡大防止措置等により、プログラムや開催方法・時期等が変更となる可能性があります。

5つの力でアシタの「ワタシ」!

一緒に学ぶ! 第4期「ているる塾」

「ているる塾」の目指すところ

「ているる塾」では、様々なライフステージの中で自分の持てる能力を最大限発揮するため、ネットワーク、マネジメント力、論理的思考力等を伸ばし、職場、家庭、地域のあらゆる場で活躍できる人材を育てます。さらに、塾生同士で刺激し合いながら学び、講座終了後も支え合う仲間となっていくネットワークづくりを目指します。

伸ばしたい5つの力

- **ダイバーシティマインド**
ひとりひとりの人権が尊重されながら、女性が活躍できる社会づくりを推進する力を身につけます。
- **コミュニケーション系スキル**
ファシリテーション力、チームビルディング力などグループで目的を共有し課題解決にあたる力を身につけます。
- **ライフデザイン力**
自らの人生を自らの手で主体的に構想・設計する力を身につけます。
- **ロジカル系スキル**
課題発見力、問題解決力、プレゼンテーション力など論理的に考え、表現する力を身につけます。
- **塾生ネットワーク**
講座、グループワークなどを通してさまざまなメンバーと交流することで、多様な視点・価値観を身につけます。



募集要項

募集期間 ▶ 令和4年5月20日(金)～7月15日(金) 午後5時必着

募集人数 ▶ 20人程度

受講料 ▶ 無料

応募資格 ▶ 沖縄県内に在住する概ね20歳から40歳までの女性で、自身のキャリアアップに意欲があり、

下記の条件を満たす方。

- ①全9回(全講座)の予定プログラムを原則毎回受講できること。
(7講座以上の出席を必須とし、欠席回は内容を録音等で聞いてレポートを提出すること。)
- ②取材、広報のための写真や録音、またSNS(LINE・Chatwork等)を介しての情報共有・発信に支障がない方。
- ③終了後の活動状況調査やその他の沖縄県・おきなわ女性財団の事業の広報等について協力頂ける方。
- ④PC・タブレット端末などの機器をお持ちで、インターネット環境が整っている方。
(コロナウイルス感染症の流行状況等により、オンラインでの受講に変更となる可能性があります。)

選考方法 ▶ 書類選考

応募方法 ▶ 応募用紙に必要事項ご記入の上、「おきなわ女性財団」にFAX・メール・郵便等でお送りください。

応募用紙のダウンロードは、「沖縄県」または「おきなわ女性財団」のHPからできます。

選考結果 ▶ 8月下旬までに文書で通知します。

問い合わせ・書類提出先 ▶ 公益財団法人おきなわ女性財団

〒900-0036 沖縄県那覇市西3丁目11番1号

TEL: 098-868-3717 FAX: 098-863-8662 e-mail: kouza@okinawajosei.org

※お預かりした個人情報は、本講座の運営のみに使用し、他の目的で使用することはありません。



講師陣プロフィール

第1回 男女共同参画講座 琉球大学 国際地域創造学部 教授 **喜納 育江 (きな いくえ) 氏**

1996年に琉球大学着任。2000年にペンシルベニア州立インディアナ大学よりPhDを取得。専門はアメリカ文学、ジェンダー研究。編著書に『沖縄ジェンダー学』（六月書店 全3巻）など。2012年より琉球大学うない研究者支援センター長、男女共同参画室長を務め、2015年よりジェンダー推進室長。2021年3月より沖縄県男女共同参画審議会委員。



第3回 ロジカル系スキルアップ 法政大学経営大学院 **高田 朝子 (たかだ あさこ) 氏**
第5回 コミュニケーション系スキルアップ イノベーション・マネジメント研究科 教授

モルガン・スタンレー証券会社勤務を経て、米国Thunderbird School of Managementにて国際経営学修士、慶応義塾大学大学院経営管理研究科経営学修士、同博士課程修了。経営学博士。イオンディライト株式会社 社外取締役 朝日新聞株式会社再成長アドバイザー。著書「女性マネージャー育成講座」(生産性出版)『人脈の見える人』(慶應大学出版)『女性マネージャーの働き方改革2.0 - 「成長」と「育成」のための処方箋』(生産性出版)『本気で、地域を変える一地域づくり3.0の発想とマネジメント』(興洋書房)他多数。



第4回 公開講座 (一般公開) アテナ法律事務所 弁護士 **林 陽子 (はやし ようこ) 氏**

弁護士。国連の女性差別撤廃委員会委員を2008年から2018年まで、そのうち2015年から2017年は、日本人として初めて委員長をつとめる。2019年から2020年、G7ジェンダー平等諮問委員会委員。2018年には津田梅子賞を受賞。主な編著書は「女性差別撤廃条約と私たち」(信山社、2011年)。



第6回 県内女性リーダーに聞く! 株式会社 islandworks 代表取締役 **野原 真麻 (のほら まあさ) 氏**

大手金融機関で東京勤務10年を経て、沖縄支店初的女性所長に就任。その後、子育てをしながら自由度高い働き方を目指して、起業。アパレルブランド「Kizuna」の立ち上げ、広種やイベントコンテンツ企画でコワーキング施設や地域食材のブランド化の仕事に関わる。その他、高校生探求型学習メンターなど多岐にわたる分野に携わる。



第6回 県内女性リーダーに聞く! (NPO法人) 沖縄NGOセンター 代表理事 **玉城 直美 (たましろ なおみ) 氏**

1973年、沖縄市生まれ。沖縄NGOセンター代表理事。沖縄県SDGsアドバイザーボード座長。元大学教員。現在、ABCラジオ、毎週火曜日、アップコメンテーターとして出演しながら、沖縄における持続可能な仕組みを考え続け、県内の企業、行政や市民活動の現場の方々と共にSDGsを広げる活動を展開中。大事にしていること:「ポジションが人を作る」ということを信じて、ジェンダー平等な沖縄社会の広がりを大事にしたい。



塾生以外の**一般の方**もご参加いただける講演会です。ぜひ、お気軽にご参加ください。

公開講座 (一般公開・無料講座)

ジェンダー平等をめぐる私たちにできることは
~動き出す世界と問われる日本~



林 陽子 (はやし ようこ) 氏

弁護士、元国連女性差別撤廃委員会委員長
 G7ジェンダー平等諮問委員会委員
 ※詳細は「講師陣プロフィール」をご覧ください。

11月19日 (土)
13:00-14:30

会場: ている1Fホール
 対象: 関心のある方・塾生
 受講料: 無料 (要申込)

第3期「ている塾」修了生の声 (アンケート一部抜粋)

- グループにて課題の設定～まとめまで行ったことで、色んな考えや意見を聞くことが出来、多角的に物事を考えることの大切を改めて感じました。また、自分自身を見直すいい機会となりました。(20代)
- 調べている時に改めて現状を知ったり、気づきが沢山あった。また、コメンテーターからの言葉によりやって良かったと成功体験が自分の自信に本当につながりました。(30代)
- 男性優位の社会構造や、自信のなさなど、長年のモヤモヤの構造が分かったのが有意義だった。(40代)

プログラム

講義	幅広い内容の講義で視野を広げ、具体的なスキルを学びます。
グループワーク	グループで男女共同参画をテーマにした課題を選定し、課題検討を進めます。※アドバイザーがサポートします。
課題検討結果報告会	グループで検討した結果を発表します。(公開予定)
ネットワークづくり	グループワーク、交流会などにより、塾生間の結びつきが生まれます。これまでの修了生との交流も行います。

	12:30	13:00	13:30	14:00	14:30	15:00	15:30	16:00	16:30	17:00
第1回 9/6 (火)	オリエンテーション	前講義	男女共同参画講座	喜納 育江 氏	グループワーク①	波上 こずみ 氏				
第2回 10/7 (金)			グループワーク②	波上 こずみ 氏						
第3回 10/27 (木)			ロジカル系スキルアップ (講義&ワーク)	高田 朝子 氏						
第4回 11/19 (土)	公開講座	林 陽子 氏		グループワーク③	波上 こずみ 氏					
第5回 12/8 (木)			コミュニケーション系スキルアップ (講義&ワーク)	高田 朝子 氏						
第6回 12/22 (木)	県内女性リーダーに聞く!	野原 真麻 氏 / 玉城 直美 氏		グループワーク④	波上 こずみ 氏					
第7回 1/11 (水)			グループワーク⑤&プレ発表会	波上 こずみ 氏						
第8回 1/26 (木)	課題検討結果報告会							閉講式		
第9回 2/18 (土)			(グループワーク報告書の提出期間 ※)	交流会						

●ダイバーシティマインド ●ライフデザイン力 ●コミュニケーション系スキル ●ロジカル系スキル ●塾生ネットワーク
 ※第8回終了後、グループワーク報告書の提出期間 (課題検討結果報告会で発表した内容を報告書 (4ページ程度) として作成・提出する期間) が2~3週間あります。

コーディネータープロフィール

第1・2・4・6・7回 グループワーク/交流会 Cosmic Consulting 代表/組織コンサルタント **波上 こずみ (なみのうえ こずみ) 氏**

那覇市首里出身。働く人と組織の成果を最大化する「組織開発」をテーマにコンサルティング事業を営む。組織の抱える課題について、人と人の関係性やプロセスにアプローチし、組織全体の成長を促すサポートを行なっている。福祉法人、保育園、土木建築業など、多様な業界に対しての100社以上のコンサルティング実績を持つ。



アドバイザープロフィール

北村ファシリテーション事務所 代表/ファシリテーター **北村 正貴 (きたむら まさき) 氏**

チーム活動に大切な「対話の方法」を教える研修やワークショップの企画運営をはじめ、組織開発 (コーチング/ファシリテーション) のコンサルティング支援を行う。企業、行政機関、非営利組織など、延べ300以上のサポート実績を持つ。「働くことを楽しめるチーム・組織づくり」を広めるために活動中。



なは女性性センター指導員 /元新聞記者 **佐藤 ひろこ (さとう ひろこ) 氏**

2021年3月までの24年間、琉球新報社で勤務。子どもや女性、暮らしを取り巻く諸問題を多く取材してきた。新聞を活用した出前授業や、女性向け講座やイベントも担当。退職後はフリーライターとして雑誌やウェブに執筆。22年2月から、なは女性センターで会計年度任用職員として講座の企画・運営などを担当している。



一般社団法人ポリネ 理事/健康経営アドバイザー **德里 政亮 (とくざと まさあき) 氏**

2009年、JTAに入社し財務を経験。2013年、株式会社Bow設立。県内民間初「ろつ」に特化した復健支援事業を創立。現在は企業管公庁向けメンタルヘルス啓発、経営者向けコンサルティング業務に従事。2020年、一般社団法人ポリネを設立し「徳が活きる組織」をテーマに変化の激しい時代でも持続可能な組織づくりに力を注ぐ。



Bringoutworks 代表/情報整理コーチング専門家 **増田 千尋 (ますだ ちひろ) 氏**

印刷・広告代理店にて営業・編集・プランナー等を経験。民間企業から公共事業まで幅広くプランニングを担当。現在は人・企業・商品・サービス等の「価値を引き出す」ことを目的に、経営者等を対象に情報整理を通じた事業実現や課題解決に向けた個別サポート「情報整理コーチング」を行う。



第16回自治体国際交流表彰の受賞団体の取組について (沖縄県)

交流先：(1)国内外の県人会(海外101団体、国内33団体)、(2)福建省(中華人民共和国)

これまでの取組について(概要)

(1) 国内外の県人会

- 1990年度から国内外の沖縄県系人(ウチナーンチュ)が沖縄県に集まり、沖縄県人等のネットワークを強固なものとするとともに国際交流施策に係る提言等を行う「世界のウチナーンチュ大会」を定期的開催。
- 2016年には、沖縄県の風土や伝統文化等を象徴する日として「世界のウチナーンチュの日」を制定。
- 海外県人会が「ウチナーンチュの日」に実施する催し等への沖縄文化芸能指導者を派遣し、エイサー、琉舞、三線等を指導するワークショップをこれまでに5ヶ国6ヶ所の県人会において実施。
- 沖縄県の県内外移住者の子弟(中高生)を招聘し、同世代の青少年と合宿を通じて絆を深める「ウチナージュニアスタディー」を2001年から実施。
- 多言語による情報発信・集約や相互交流の促進、相談窓口等を担う「ウチナーネットワークコンシェルジュ」を2021年からJICA沖縄センター内に設置。

(2) 福建省(中華人民共和国)

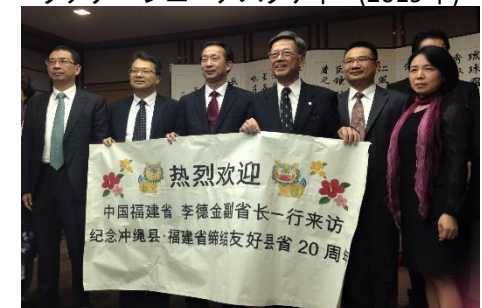
- 1997年に沖縄県と福建省が友好県省を締結し、2014年には福州駐在所を開設。
- 福建省との公費留学生の受入・派遣や、沖縄県と福建省の大学間で演舞を競う福建省大学エイサー大会を継続して実施。
- コロナ禍においてもオンライン等での交流を実施。



世界のウチナーンチュ大会(2016年)



ウチナージュニアスタディー(2019年)



沖縄県福建省友好県省締結20周年事業(2017年)